



近畿大学附属
広島高等学校東広島校

同窓会報

第
17
号



発行所：近畿大学附属広島高等学校東広島校 同窓会事務局 〒739-2116 広島県東広島市高屋うめの辺2番 / e-mail: dousou@hh.kindai.ac.jp / HP: https://hh.kindai.ac.jp/graduate/



同窓会Presents フォトムービーで 卒業式を彩り

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度に卒業した生徒たちは高校最後の年に多くの学校行事が中止となりました。同窓会では、せめて卒業式を少しでも思い出に残るものという思いから、令和元年度に引き続き、卒業フォトムービーを作成することとなりました。さらに令和2年度はサプライズで学年の先生方にもご協力いただき、思い出の学校の風景にお世話になった

先生方が登場するという演出に。卒業式当日に会場で上映した際には、生徒や保護者の表情には笑顔と涙が溢れていました。旅立ちの日に花を添え、卒業式を彩ることができました。今回作成したムービーは学校のYouTubeチャンネルからご覧いただけます。(動画はコチラから→)



名誉会長より

名誉会長(校長)
橋本 晃一



同窓会員のみなさん、こんにちは。校長の橋本です。令和3年度は中学校394名(男子209名、女子185名)、高校656名(男子357名、女子299名)の合計1050名でスタートしました。令和2年度が約1000名だったので、中高合わせて約50名も多く新入生が入学してくれました。同窓会員のみなさんが社会人として活躍し、本校を応援してくれているおかげだと感謝しています。

学校は今年も昨年に引き続き“Aim for a Higher Level!(より高いレベルをめざして)”をモットーに頑張っています。私が校長に就任して以来3年目です。最近では在校生も自分のスピーチの後にこの言葉を使ってくれたりしています。本当にいいモットーだと思うので、みなさんもぜひ覚えていただき、ぜひ使ってみてください。

一方、今年も新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、みんなが楽しみにしていた近校祭(体育祭・文化祭)の規模を縮小

しての実施となりました。今年度から4月に体育祭、9月に文化祭と、これまでとは実施の学期を逆にしています。是非みなさんも後輩が頑張っている姿を応援してもらえたらと思います。

さて、日ごろから会長様をはじめ、同窓会員のみなさんには多大なご支援をいただき、深く感謝しています。今後みなさんが「本校を卒業して良かった」と思ってもらえる学校づくりを目指していきます。

新しい取り組みとしては令和2年度から引き続き、生徒1人1台Chromebookを所有、オリジナルのリュック型通学カバン、上靴もcrocsに変更、全館Wi-Fi完備と黒板のホワイトボード化というところまで進んでいます。女子の制服もスカートだけではなくかっこいいパンツルックやキュロットも選択できるようにしました。昨年生徒と一緒にデザインした新しい体操服とグラウンドシューズも大好評です。次年度はどんなアイデアが生まれてくるか、本当に楽しみです！

同窓会員のみなさんには、新型コロナウイルス感染症が落ち着きましたら、ぜひ本校に足を運び、新しい母校の発展していく姿を見ていただくとともに、懐かしい恩師の先生方とさらに交友を深めてもらいたいと思います。今後とも「近大東広島」を、どうぞよろしくお願いたします。



同窓会より母校に 扇風機を寄贈

～感染症と熱中症対策として～



令和3年7月初旬、同窓会から4F体育館専用の扇風機が4台寄贈されました。贈呈の目的は体育館での活動における熱中症対策、そして新型コロナウイルス感染症対策の一環として館内の換気を行えるようお贈りすることとなりました。

とても頑丈でボールが当たっても壊れません。4Fの体育館が少しでも涼しくなるよう、そして、コロナ禍においても母校近大東広島の後輩たちの授業やクラブ活動などが継続して安心安全に行えるよう願うばかりです。同窓会では今後も母校の支援を続けてまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

同窓会会長より 「つながり」

同窓会会長
西廻 知史
(5期生)



日頃は、本同窓会の運営に深くご理解、ご協力とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。同窓会会員は令和3年4月に新たに196人の同窓生を迎え、現在では4623人となり、日本各地や世界でも活躍しております。

今般、新型コロナウイルス感染症拡大が続く中、医療従事者のご尽力のおかげでワクチン接種が加速しつつあります。私達の日常はコロナ禍以前とは、全く状況がかわってしまいました。

母校・近大東広島においては、私達が当たり前前に実施できていた青春時代の思い出となる近校祭(体育祭・文化祭)・修学旅行等の行事が中止や規模の縮小が余儀なくされ、コロナ禍で高校生活を送る世代はとてもやりきれない思いであったかと思います。

今後はコロナが終息に向かい、当たり前前に各種行事を行えるようになり、近大東広島でたくさんの思い出を作っていくてもらうことを願うばかりです。

そんな中、一昨年から同窓会では、3年間の学校生活の思い出をカタチにした卒業フォトムービーを作成し、一昨年はホームルーム、昨年は卒業式にて上映させていただいております。この企画は、卒業生にも保護者の方々にも大変喜んでいただいております。

この卒業フォトムービーの作成は、映像制作会社のプロデューサーをしていた経験のある卒業生、東京でプロカメラマンをしている卒業生の全面協力のもと、制作することが出来ました。卒業生同士のつながりが母校の支援につながり大変嬉しく思います。最後に『人に愛される人』『信頼される人』『尊敬される人になろう』—これは、近畿大学の初代総長 世耕弘一先生の教育の

目的であり、我が母校の校訓です。社会に出て、色々なことを経験していく中で、私が大切にしていることとして<人とのつながり>があります。

<人とのつながり>を創るには、母校の校訓こそが大事であると改めて気づき、原点回帰したところでした。卒業生の皆様も母校の校訓を改めて思い出し、自分の現状を振り返ってみてください。

『愛される』『信頼される』『尊敬される』の先にそれぞれの幸せがあると思います。同窓会においても、この卒業生同士の<つながり>を大切に、永続的に繁栄し続け、繋がり続ける同窓会にして参りたいと思います。

母校での教育実習を終えて

【写真左から2人目】
野村 滯大
(20期生)



私がこの教育実習で1番に感じたことは、自分は先生になりたいんだということでした。生徒が先生と呼んでくれたこと、分からない所を教えてと言ってくれたこと、授業や球技大会を見に来て欲しいと呼んでくれたこと、何気ない日常の一つひとつが私にとってとても嬉しく、ずっと生徒と関わっていたいと思ってしまうような3週間でした。

生徒たちだけでなく過去お世話になった先生方や今回私を担当して下さった先生方、校長先生や教頭先生などたくさんの方々にも声をかけて頂き、授業で生徒にどんな力を

つけさせ、そのためにどうするか、こんな声でこんな口調で話すと良いのではないかと、教師にとって何が1番必要か、といった先生としての将来を見据えてのアドバイスも頂きました。この3週間だけでも先生としてのやりがいや職責の重さなどたくさんを学びました。それを踏まえて私は、この学校を卒業できて本当に良かったと思ひ、この学校で先生をやりたいと改めて思いました。中高6年と実習3週間で近校から貰ったものを今度は返していけるよう努めて参りますので応援よろしくをお願いします。

お帰りなさい！ なつかしの先生方

～近大東広島に帰ってきた先生編～



【写真左】福井(生藤)香織先生より

①久しぶりの近校の印象はどうか？
変わらず、元気いっぱい！楽しそうに部活に勉強に一生懸命取り組んでいる生徒が多くて素敵だなぁと思います。学校は以前より人数も多く施設もかなり変わっていて、校舎で迷子になります。先日、初めて食堂でから揚げを食べました！あと、教え子たちと一緒に仕事ができるのがとても嬉しいです。私は高校で実際に教えるのは久しぶりですが、みんなに元気をもらい、老体に鞭打って頑張っています！

②以前勤めていたときの思い出は？
たくさんありすぎて・・・。大学卒業して教員1年目で、近校の開校に関わることができました。1期生と過ごした日々は、新しい校舎で先生も生徒も全員が全員の事を分かっているような、貴重な経験をさせてもらいました。私の教員としてのすべての初めてが、近校とともにありました。嬉しい楽しい事だけでなく、つらく悲しい決断をしたこともたくさんありました。そのすべてが思い出です。でも、やっぱり4期生は特別だけだ(^▽^)

③卒業生にメッセージをお願いします。
皆さん、お元気ですか？私は元気です！楽器は数年吹いていませんが、テニスは続けていました(今は忙しすぎてちょっとお休み)。数年前に保育士の資格を取り、今は仕事を4つ掛け持ちして、日々頑張っています。(・^・^)。皆さんもいろいろなところで、それぞれ頑張っていることと思います。一部の卒業生とは近校で、子供のママ友として、習い事で、買い物中に、HPを見て職場に訪ねてくれたり(会えてないけど)、、、いろいろなところでつながっているのを嬉しく思います。『縁』に感謝です。どこかで見かけたら声をかけてください。みんなが幸せでありますように！
最後になりましたが、このような機会をいただき、ありがとうございました。

【写真右】山本(根平)香苗先生より

①久しぶりの近校の印象はどうか？
校舎増設、校舎横自転車置き場増設、新体育館、食堂、そして清掃が行き届いている。懐かしい先生方がたいそう立派になられている。知った先生方や卒業生が教壇に立ち、過ごしやすく、長く勤めていたような錯覚に陥る。

②以前勤めていたときの思い出は？
創立当初から7年間勤務しました。最初は一学年3クラス、休憩時間には、外で大遊び。部活動は中庭のアスファルトにガムテープでラインを引き、活動。ソフト部は県で優勝。我が女バスも県大会に出場。ウシガエルの鳴き声を携帯電話のバイブ音と間違える。校外学習という名の遠足で、瀬野川公園でのソフトボールとBBQ。3階に鬼瓦。工学部6階の食堂。屈託のない子ども達。バスケ部3年最後の試合後の長浜ラーメン。近校祭(文化祭・体育祭で3日間)。毎日毎日忙しかったけど、田舎の子どもたちに魅了された。

③卒業生にメッセージをお願いします。
お久しぶりです。近大東広島の先生方や生徒達には、未熟でおとぼけな私と過ごして下さり、ありがとうございました。2期生、5期生、女子バスケ部、授業でかかわったみなさん、どうしていますか。以前勤めていた時から、18年の月日が経ちました。何気ない生活の中で、近校で経験したことをしばしば思い出します。「あの時、こうしていればよかった・・・」「あの時のあの子の気持ちは・・・」という後悔や、「生徒の純粋な目」「励まして頑張らせたこと」は間違いなかったという確信など。近校での出会いや経験は、何かを成し遂げる時の基盤となっており、近校で過ごした時間は私の宝です。大切な時間を一緒に過ごしてくれてありがとう。

23期卒業生より

竹内 千智
(23期生)



こんにちは。23期生の竹内千智と申します。現在は広島大学教育学部で学生生活を送っています。いまだ新型コロナウイルスの影響でオンライン授業が続いていますが、少しずつ対面授業も増え、大学に通えるようになってきました。サークル活動や部活動も再開されてきており、人の輪の広がりを感じています。今は一般教養科目に加え、国語の教員になるための勉強に励んでいます。来年からはより専門的な国語教育の勉強に入るので楽しみです。
新型コロナウイルスの影響で残念ながら修学旅行や高校三年生での行事が中止となってしまいました。高校二年生までの体育祭や文化祭など思い出深い行事はたくさんありましたが、受験期に入る前に今年何か一つ思い出に残ることを、と先生方が計画くださったクラスマッチはとても楽しかったことを覚えています。勉強も学校生活も限られた環境の中でどう楽しむのかを考えさせられた高校最後の一年だったと思います。大学では六年間近校で学んだことを生かして勉学に励んでいきたいです。また、新型コロナウイルスが終息したら県外や海外に出て大学生だからこそできる様々な経験して、自分の世界を広げていきたいです。

職業講演会にOBも 講師として参加

金光酒造合資会社
下川 健二
(4期生)



本校のOBというご縁で、この度中学一年生の皆さんに日本酒のお話をする機会をいただきました。身近な米からお酒が出来るという不思議な現象に、少しでも興味をもってもらえたらとお話をしましたが、鋭い質問や新鮮な視点からの質問もあり、こちらも勉強させていただきました。
私は、微生物を巧みに利用する日本酒の製造法や日本酒の幅広い味わいに魅せられて、公務員を辞め日本酒造りの世界へ飛び込みました。
ほのかに甘い香りが漂う蔵の中では、「ブチブチ」、「シュワシュワ」とタンクから様々な音が聞こえてきます。そんな微生物が作り出す音を聞いていると、微生物の神秘的な働きや先人たちの積み上げてきた醸造技術に感銘を受けます。
今世の中には、過去最高の美味しい日本酒が流通していると言われてます。難しい言葉やうんちくは抜きにしてホッと安らげる、そんな日本酒をぜひ見つけてください。



近畿大学附属広島高等学校東広島校同窓会・会則

第1章 総則

- 第1条 本会は近畿大学附属広島高等学校東広島校同窓会と称する。
- 第2条 本会は会員相互の親睦をはかり、母校発展に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。
 - 1. 同窓会会員名簿の発行
 - 2. 同窓会誌の発行
 - 3. その他本会の目的を達成するために必要な事項
- 第4条 本会は本部並びに事務局を母校に設置する。また必要に応じて支部を地域あるいは職域に設けることができる。

第2章 会員

- 第5条 本会は通常会員と特別会員をもって組織する。
 - 1. 通常会員
 - ① 近畿大学附属福山高等学校東広島校舎、近畿大学附属東広島高等学校及び近畿大学附属広島高等学校東広島校の卒業生
 - ② 前項の学校に在籍したもので幹事会の議を経た者。
 - 2. 特別会員
母校の教職員及び母校教職員であった者。
- 第6条 本会の通常会員は入会に際し終身会費を納入しなければならない。その金額及び納入方法は別に定める。
- 第7条 第3条の事業を行うために必要あるときは、幹事会の議を経て、臨時会費及び、寄付を求めることができる。

第3章 役員

- 第8条 本会に次の役員を置くこととする。
 - 名誉会長(母校学校長を推薦する)
 - 会長 1名 副会長 2名
 - 幹事長 1名 事務局長 1名
 - 書記 2名 会計 2名
 - 会計監査 若干名 幹事 若干名本会に顧問、相談役及び参与を置くことができる。また必要に応じて委員会を設けることができる。
- 第9条 会長、副会長、幹事長、書記、会計及び会計監査は、名誉会長が任命する役員選考委員会により選出し、総会の承認をもって決定する。
- 第10条 幹事は、会長、副会長及び幹事長により選出する。顧問、相談役及び参与は会長が委嘱する。委員会の委員は会長が委嘱する。
- 第11条 役員任期は2カ年とする。ただし名誉会長、顧問、相談役及び参与はこの限りでない。また役員の再任は防げないものとする。
- 第12条 会長は本会を総理する。副会長は会長を補佐し、会長に支障あるときはこれを代行する。幹事長は会務を処理する。書記は本会の事務処理及び議事録の作成・管理に努める。会計は会計事務を処理する。会計監査は本会の会計を監査し、その正否を定時総会に報告する。事務局長は事務局の運営を処理する。
- 第13条 名誉会長、顧問、相談役及び参与は会務の諮問に応ずる。
- 第14条 委員会は会長の諮問に応じてその会務を処理する。

第4章 会議

- 第14条 定時総会は会務の報告及び会員相互の親睦を図るために3年に1回開催する。予算承認委員会は定時総会を開催しない年度において1回開催する。次の事項はその定時総会または予算承認委員会において承認を得なければならない。
 - 1. 前年度の決算及び事業報告
 - 2. 新年度の予算及び事業計画
 - 3. その他の必要と認められる事項
- 第16条 幹事会は本会の運営を協議するため、必要に応じて開催する。その召集は会長が行う。
- 第17条 会議の議決は出席者の過半数をもって決する。
- 第18条 会議の議長はその会議において選出する。

第5章 会計

- 第19条 本会の運営は終身会費、寄付、その他の収入によりこれを行う。
- 第20条 本会の会計並びに事業の年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 支部

- 第21条 支部の設置に関しては幹事会の承認を得なければならない。
- 第22条 支部に事務所を設け、役員を置くことができる。
- 第7章 会則の変更
- 第23条 本会則は総会において出席者の2/3以上の同意を得なければならない。

附則

本会則は平成11年4月1日より施行する。
本会則の施行に関する細則は会長が別に定める。
本会則の改正は平成19年12月29日より施行する。
本会則の改正は平成20年8月15日より施行する。
本会則の改正は平成25年12月28日より施行する。
本会則の改正は平成28年12月29日より施行する。

個人情報保護方針(プライバシー・ポリシー)

- 1 同窓会(以下、本会)は本会が保有する個人情報について「保護規定」を遵守し、個人情報を適切に保護します。
 - 2 個人情報保護の責任管理者を置き、「保護規定」の実施、維持、継続的改善に努めます。
 - 3 提供いただいた個人情報の利用、及び提供は本会の業務に必要不可欠な範囲内に限定し、第三者に提供、開示等は一切いたしません。
 - 4 個人情報の保護に関する日本の法令その他の規範を遵守します。
- 近畿大学附属広島高等学校東広島校同窓会
※本会活動の範囲内で第三者提供においても同意できない方はお申し出ください。